

科目名		授業形態	担当教員名	
リハビリテーション概論		講義	淡路 大致・井上 直樹 他	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
この講義では、「リハビリテーションとは何か？」というテーマに沿って、その歴史、目的、理念、思想、障がいと健康について学ぶ。目的の実現のためには「チームで行う」ことが多いため、他職種の専門性と連携について学び、チームの中での作業療法士の役割について考える。また、障害のある方を招いて障がいと共に生活してきた経験・心理面での変化や障害者スポーツとの関わりについて講演していただき、障がいと共に生きるとはどういうことかを理解する。				
授業の到達目標				
1. リハビリテーションの理念や定義を正しく述べることができる。 2. 各専門職の役割について述べることができる。 3. 障害者の心理的特徴を述べることができる。 4. 対象者の情報を整理することができる。				
授業計画				
回	内容			
1	オリエンテーション・リハビリテーションとは？ その概念・理念・定義			
2	チームアプローチとは			
3	インフォームドコンセント・障害者の心理			
4	リハビリテーションの実際①			
5	リハビリテーションの実際②			
6	疾病と障害構造			
7	ICFについて①			
8	ICFについて②			
9	ICFについて③			
10	理学療法士について			
11	言語聴覚療法士について			
12	看護師について			
13	障害のある方を招いての講演①			
14	障害のある方を招いての講演②			
15	講演から障害者の生活を考える			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	70%	到達目標の達成度により評価する		
レポート・課題	30%	各専門職や特別講義後のレポート課題で評価する		
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
特に指定しない				
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
特に指定しない				
自由記載				
備考				
授業予定が前後することがある。変更の場合は書面または口頭にて通達する。				